

# 安保破棄ニュース

事務局長：守山 禎三

## 2018年を望む



新年明けましておめでとうございます。

2018年の年頭に当たって思い浮かんだのが「望」という文字でした。

2月4日投・開票で沖縄の名護市長選挙が行われますが、自民・公明両党から推薦を受け立候補を表明している相手候補は、既に始まっている選挙戦の中で、沖縄県北部地域における医療問題を、稲嶺市政・翁長県政に責任転嫁することによって、辺野古新基地建設の問題から市民の目を逸らし、市長選挙の争点をすり替えようとしています。

しかし、昨年暮れの28日には普天間基地の「県外・国外移設」を掲げ続けているはずの公明党沖縄県本部が、相手候補と「海兵隊の県外・国外移転を求める」との文言を盛り込んだ政策協定を結んで推薦に回り、翌29日には菅官房長官が名護市に入って、安倍政権として「一生懸命、応援させていただく」と、名護市周辺の保守系首長や議員を集めた会合で訴えており、いかにごまかそうとしても、「辺野古が唯一」と繰り返し、度重なる沖縄県民の「民意」を踏みにじって、日米両政府が強行している辺野古新基地建設こそが名護市長選挙の最大の争点です。

しかし、私たちは、さらにその先に有る憲法をめぐる情勢と、米国追従の様々な問題の根源にある安保条約の存在を忘れるわけにはいきません。

安倍政権は、9条を最大の標的としての改憲をめざし、今年の国会で改憲案を発議して国民投票を行い、2020年には施行しようとする論んでいます。一方、2011年の東日本大震災による福島第一原発事故に端を発し、12年3月に「原発ゼロ」を求めて官邸前で始まった市民の行動は、15年には戦争法に反対する戦後かつてない市民運動



No. 489  
2018.1.12

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒540-0104 大阪市天王寺区玉造元町一七一三  
TEL 06-6763-1383  
FAX 06-6763-1386  
●Eメール anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp  
●ホームページ http://www.anpo-osk.jp

として広がり、その中で、憲法が蔑ろにされ、立憲主義が破壊される事態を目の当たりにした市民は、憲法の究極の目的ともいえる「個人の尊厳」まで視野に入れた運動に発展しています。

私たちは、辺野古新基地建設がいかに沖縄の人々の「個人の尊厳」・「地方自治」を踏みにじり、立憲主義に反したものであるかに気付いた者として、国民の「民意」を真摯に受け止め、憲法がいきる政治の在り方を具体的に示す稲嶺市政・翁長県政の継続を実現することによって、辺野古新基地建設を断念させ、さらには、そんな立憲主義に反する者たちが考えるような改憲など断じて許さず、同時に、そんな者たちが安保条約の下の進めようとする「戦争する国」づくりをくい止めるために、しっかりと周りを見渡しながら今年もがんばりましょう。

「望」という字は、つま先立って遠くを望み見る人の形からつくられた象形の文字です。

## 23 宣伝行動

2017年最後の月の23 宣伝行動は、23 日が祝日ということで前倒して22日に行いました。通算358回目です。

新婦人から署名板をもって多くが参加してくれたこともあり、全体で24人の参加でした。

共産党、大阪労連、大教組、原水協から弁士を出してもらい、教育問題、労働問題、大阪市政の問題、原水爆禁止運動など多彩なうたえがあり、まさしく、「諸悪の根源日米安保」ということがあらわされる宣伝行動でした。

署名の方も、3000万署名と、ヒバクシャ国際署名を集めました。

2018年最初の23 宣伝行動は、23日に他の大きな行動が重なっていることもあり、24日に変更して行います。時間と場所はいつも通り、12時から淀屋橋です。

沖縄では名護市長選挙が闘われている最中の行動です。大阪でもしっかりと声を上げていきましょう。



# 最大の敵は楽観論

名護市長選挙勝利のために、  
できることは何でもやろう！



12月17日、名護市  
「稲嶺ススム勝利をめざす決起集会」

2月4日投票で行われる、沖縄・名護市長選挙。この選挙は、辺野古への新基地建設を許さないために、是が非でも勝たなければいけない選挙です。辺野古につくられようとしている新基地は、日本政府が言い張っているような「普天間基地の代替」などでは決してなく、陸海空の機能を完全に備えた、最新鋭の軍事基地です。しかも、1兆円ともいわれる建設費用は、私たちの納めている税金から出され、耐用年数は200年ともいわれています。

また、今回の選挙は、再三再四にわたって意志を示してきた沖縄県民の民意を無視し続けながらも、「沖縄の負担権限のため」などといまだに言い続けているアベ政権を打倒し、日本の民主主義・立憲主義を守り発展させるためにも全国が連帯してたたかわなければいけない選挙です。

現職の稲嶺進市長は、「海にも陸にも新たな基地は造らせない」という意志を強く貫き、翁長沖縄県知事と連携し、辺野古新基地建設を阻止するために頑張っています。また、基地再編交付金を受け取らずとも、市の財政は以前よりも収入を増やし、地元が潤う事業の推進を市職員、市民と協働して作ってきました。「すべては子どもたちの未来のために。すべては未来の名護市のために」を信念として、教育・子育て支援、若者の雇用拡大などに取り組んできまし

た。小学校のトイレはそれまで「汚い、暗い」と言われ、子どもたちも使いたがらなかったのですが、稲嶺市長は2010年当選の1期目にいち早く改善し、全てきれいに洋式にしました。そのようなこともあり子どもたちにも稲嶺市長は大人気で、宣伝行動中にも子どもからの声援が多く、親の横から「絶対、稲嶺さんやで」と支持を促すようなことも多々あったほどです。

12月中旬に安保破棄中央の呼びかけで行われた現地支援行動へ、大阪からも事務局を派遣しました。この時の状況は、宣伝カーも少なく、幟もあまり立っていない、対話も遅れているというのが稲嶺陣営の状況でした。しかし、保守の地盤と言われる地域で宣伝行動をしたときに、「相手はもう3回も来た。あんたの所は初めてや」と言われつつも、「この辺は保守の地域でも、みんな心の中では稲嶺さん支持。なかなか出されなけれど。」や「稲嶺市長と前もゆんたくした」などの声がありました。まさに、こちらの宣伝、対話が待たれている状況です。

安保破棄大阪実行委員会としても10日から守山事務局長を先頭に支援団が名護市入りしました。受け入れ態勢を確立し13日から本格的に、入れ替わり立ち替わりですが、多くの支援者が入ることになっていきます。現在51人が安保破棄大阪へ参加登録をしています。この支援行動や現地の活動を支えるためにもカンパへのご協力もお願ひいたします。

※稲嶺市長の2期間の実績については、やんばる統一連発の「躍進する稲嶺進名護市政」(500円)に詳しく分析しまとめられています。安保破棄大阪にもおいていますので、是非ご購入下さい。

## 【お詫び】

毎年年末年始に、大阪安保の事業活動として取り組んでいます、ほほえみりんごですが、産地の天候不順などの影響で、12月下旬で締め切りとさせていただきます。

この間、何人かの方からご注文いただきましたがご希望に添えず申し訳ありませんでした。

夏にはまた、とうきび販売に取り組みます。日高昆布もまだ在庫ありますし、通年通して、泡盛販売に取り組んでいますので、こちらもご協力お願いいたします。

## 当面の予定

- 1月
- 13日(土)大阪安保名護市長選挙支援現地行動開始(~2月4日)
  - 15日(月)寝屋川革新懇・名護市長選挙支援・沖縄平和ツアー (~18日)
  - 16日(火)大阪平和委員会「いのちの海辺野古・大浦湾」上映会 (14:00~たかつガーデン3階)
  - 19日(金)平和友好大阪連絡会 3000万署名統一行動 (12:00~空堀商店街)
  - 22日(月)通常国会開会日
  - 24日(水)大阪安保23定例宣伝行動(12:00~淀屋橋)
  - 26日(金)安保破棄岸和田実行委員会総会  
大阪憲法会議共同センター 拡大団体地域代表者会議 (18:30~エルおおさか)
  - 27日(土)社会福祉同友会・沖縄連帯・名護市長選挙支援行動 (~29日)  
関西原水協大会(~28日)  
公害環境デー(10:00~エルおおさか南館)
  - 28日(日)名護市長選挙告示

- 2月
- 1日(木)国労近畿・沖縄連帯・名護市長選挙支援行動(~4日)
  - 4日(日)名護市長選挙投票
  - 7日(水)大阪安保常任幹事会(10:00~大阪安保)
  - 11日(日)2・11「建国記念の日」不承認大阪府民のつどい (13:30~たかつガーデン8階)
  - 17日(土)民法協主催「権利討論集会」(10:00~エルおおさか)
  - 18日(日)大阪多喜二祭(13:30~クレオ大阪東)
  - 19日(月)平和友好大阪連絡会 3000万署名統一行動 (12:00~空堀商店街)
  - 23日(火)大阪安保23定例宣伝行動(12:00~淀屋橋)
  - 24日(水)大阪AALA「ラテンアメリカ3大使が語るシンポジウム」 (14:00~阿倍野区民センター)  
大阪平和委員会・憲法会議「憲法を武器として」上映会 (13:00~大阪府社会福祉会館4階)

- 3月
- 7日(水)大阪安保常任幹事会(10:00~大阪安保)